

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題 や改善すべき点など	課題や改善点を踏まえた改善 内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	80%	20%		
	2	職員の配置数は適切であるか	60%	40%	・送迎時などで手薄に 感じるときはあるが、 全体に目が届くように 配慮している。 ・望ましい療育のため には、もう少し職員の 人数が必要だと感じる ときがある。 ・基準上問題は無いが ご利用者様の人数に よっては足りない日も ある。	・配置基準は満たしてい ますが、活動の場面によ っては職員数の不足を感 じることがありますが、活 動内容を相談しあい、ご 利用者様への療育の体 制を整えていきます。 又、職員自身のスキルを 高めていくことでご利用 者様一人一人にあった療 育ができるよう取り組ん でいきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	40%	60%	・重症心身児のご利用 者様などは段差の移 動が厳しい。 ・バリアフリーではない が段差がある所などは 職員が補助したり工夫 している。	・構造上の問題点をカバ ーする支援とかかわりを 続けていきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画してい るか	100%			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把 握し、業務改善につなげているか	100%			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	100%			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか	60%	40%	・会社全体として、第三 者の外部評価のシステ ムは作っておくべきだ とを感じる。	・より良い業務を進めてい くために第三者委員会か らの評価をしてもらい、 改善を図っていきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保しているか	100%			
適切な 支援の	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課 後等デイサービス計画を作成しているか	100%			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている か	100%			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いるか	100%			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	100%		・長期休暇の際にはご 利用者様が楽しみなが ら経験できることを計 画している。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題 や改善すべき点など	課題や改善点を踏まえた改善 内容又は改善目標
の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計 画を作成しているか	100%			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認しているか	100%			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、そ の日行われた支援の振り返りを行い、気付い た点等を共有しているか	100%		・その日にできなくても、次の日に改善して 行えるよう話し合っている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断してい るか	100%			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っているか	100%			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわし い者が参画しているか	100%			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適 切に行っているか	100%			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい るか	100%			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 こども園、児童発達支援事業所等との間で情 報共有と相互理解に努めているか	100%			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所か ら障害福祉サービス事業所等へ移行する場 合、それまでの支援内容等の情報を提供する 等しているか	100%			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受 けているか	100%			
	26	地域施設との交流や、障害のない子どもと活 動する機会があるか	100%			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加して いるか	60%	40%		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	80%	20%		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレント・トレーニング等の支援を 行っているか	40%	60%	・コロナウイルスの影響 により開催はまだ難し いと感じる	・いつでも行えるように職員 の研修や知識を持っている ことは必要と考えています。 又、タイミングは検討中 ですが少しずつ開催に向けて準備 をしています。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題 や改善すべき点など	課題や改善点を踏まえた改善 内容又は改善目標
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			
	34	個人情報に十分注意しているか	100%			
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	80%	20%	・訓練はまだ行えていない。	・マニュアルは作成済みですが、見直しが必要な部分もあるので職員で確認しながら保護者の皆様にもご理解いただけるよう周知していきます。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	80%	20%	・定期的にはできていないが、訓練のコースは確認した。	・今後は年間行事計画に従って訓練を行っていきます。ご利用者様と避難する事だけが訓練ではないので、いろいろな方法を用いて災害の意識を高め、職員が適切に動けるような訓練を実施したいと考えています。
	38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			
	39	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%			
	41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			